

水ノ登山～東麓ノ登山

M・T

期 日：7月24日（木） 晴れ

コース：高峰温泉5：32→水ノ登山7：22→東麓ノ登山8：47～9：10→池の平駐車場9：59

参加者：M・T単独

報 告：



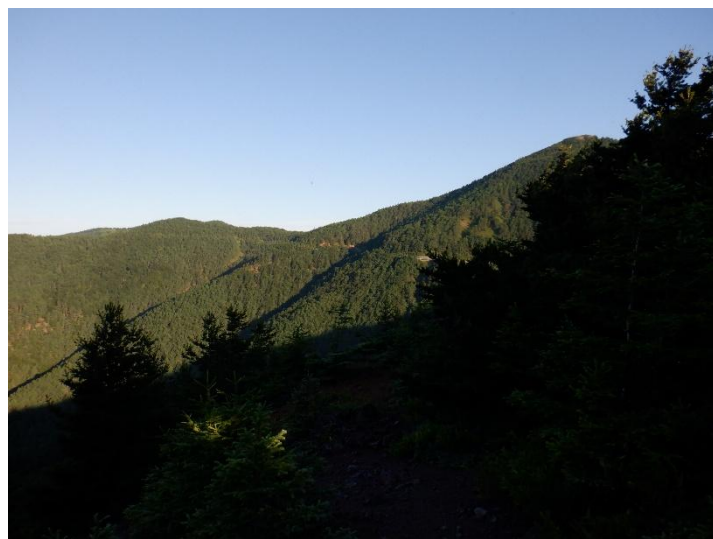
高峰温泉宿のすぐ前から水ノ塔山への登山道に入る。少し歩くと賑やかな標識にぶつかる。池の平湿原に向かう。



うぐいす展望台までは静かな樹林の中を歩く



うぐいす展望台は南側が開けて見える。高峯山方面だろうか？



展望台を過ぎるとそれまでとは一変して荒々しいゴーロの道となった。



この道はイブキジャコウソウが群生していた。





早朝でも有ったので、ここまで誰にも会わずに水ノ登山に到着。頑張ってセルフタイマー写真。

ゴーロの道が突然下草に笹が茂る樹林帯となる。
山頂直下は荒々しい岩場



いったん下って東箒ノ登山に向かうが手前のピークを越えて次のピークが東箒ノ登山



ザレの尾根を歩くのかと心配したが、道は樹林の中に作られていた。以前に歩いたが忘れている。



東箒ノ登山の山頂は広いガレ場だが、360度の眺望が得られる。慣れないセルフタイマーに手を焼く。

東箒ノ登山に着いた時には、山頂に登山者は居なかったが、眺望を楽しんでのんびりしていると、池の平湿原の方から数組上がって来た。どのパーティーも西箒ノ登山へ直ぐに向かった。





北西に見える西簗ノ登山。歩いている人の姿が見える。コースタイム 25 分ピストンするしかない山なので、往復とも同じタイムで下って登り返す。西簗ノ登山の三角錐を眺めながらピストンするかどうか考える。結果、行かずに池の平湿原に向かうことにする。

下り始めはやはりゴーロの道。写真右手の平地が池の平湿原。あそこ迄下る。写真で見ると随分遠く見えるが、コースタイム 35 分である。歩き初めの急な道がほどなくして緩い下りになりいつの間にか静かな樹林帯となる。変化が有り、花も多く山歩きを楽しめるが、以外と登山者少なく静かな山だった



。。
今回の山行で数多く見る事が出来たのは、イブキシヤコウソウ・ヤマブキショウマ・ハクサンオミナエシだった。 ハクサンオミナエシ



ヤマブキショウマ

